

横浜冷凍株式会社 証券コード2874

第78期(2025年9月期第2四半期)

決算説明会

人とおいしさのあいだに



- 1 . 2025年9月期第2四半期 決算実績
- 2 . セグメント別 決算実績
- 3 . 2025年9月期第2四半期 トピックス
- 4 . 2025年9月期 通期業績予想
- 5 . 持続可能な社会へ –サステナビリティへの取り組み–
- 6 . APPENDIX

1

2025年9月期第2四半期 決算実績

Financial Summary for FY2025 2Q

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
ーサステナビリティへの取り組みー
6. APPENDIX

冷蔵倉庫事業の堅調な需要増により、増収増益

売上高

634.2億円

前年同期比
+5.7%

営業利益

30.4億円

前年同期比
+11.8%

- 冷蔵倉庫事業 ■ 高い在庫水準が継続。入庫量、出庫量、在庫量すべてにおいて前期を上回り、増収増益
- タイの連結子会社においては、入庫量、出庫量ともに増加したものの、主力取扱品である畜産品、乳製品の取扱量および在庫量が減少し、増収減益
- 食品販売事業 ■ 売上高、売上総利益とも、前期実績を上回るも、運賃、保管料等のコスト増を吸収しきれず増収減益

- 売上高634億円(前年同期比+5.7%)、営業利益30.4億円(前年同期比+11.8%)の増収増益

(単位:百万円)

	24/09期 第2四半期	25/09期 第2四半期	前期比		25/09期上期予想	
			増減額	増減率	上期業績予想	達成率
売上高	59,997	63,425	3,428	5.7%	68,000	93.3%
売上総利益	7,112	7,701	589	8.3%	—	—
売上総利益率	11.9%	12.1%	0.2pt	-	—	—
営業利益	2,719	3,042	323	11.8%	2,200	138.2%
営業利益率	4.5%	4.8%	0.3pt	-	—	—
経常利益	1,849	2,604	755	40.8%	2,100	124.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,101	1,670	569	51.7%	1,400	119.3%
設備投資額	15,915	8,649	△7,265	△45.7%	—	—
減価償却費	3,379	3,784	405	12.0%	—	—
E B I T D A	6,098	6,826	728	11.9%	—	—
自己資本比率	36.1%	38.0	1.9pt	-	—	—

連結貸借対照表

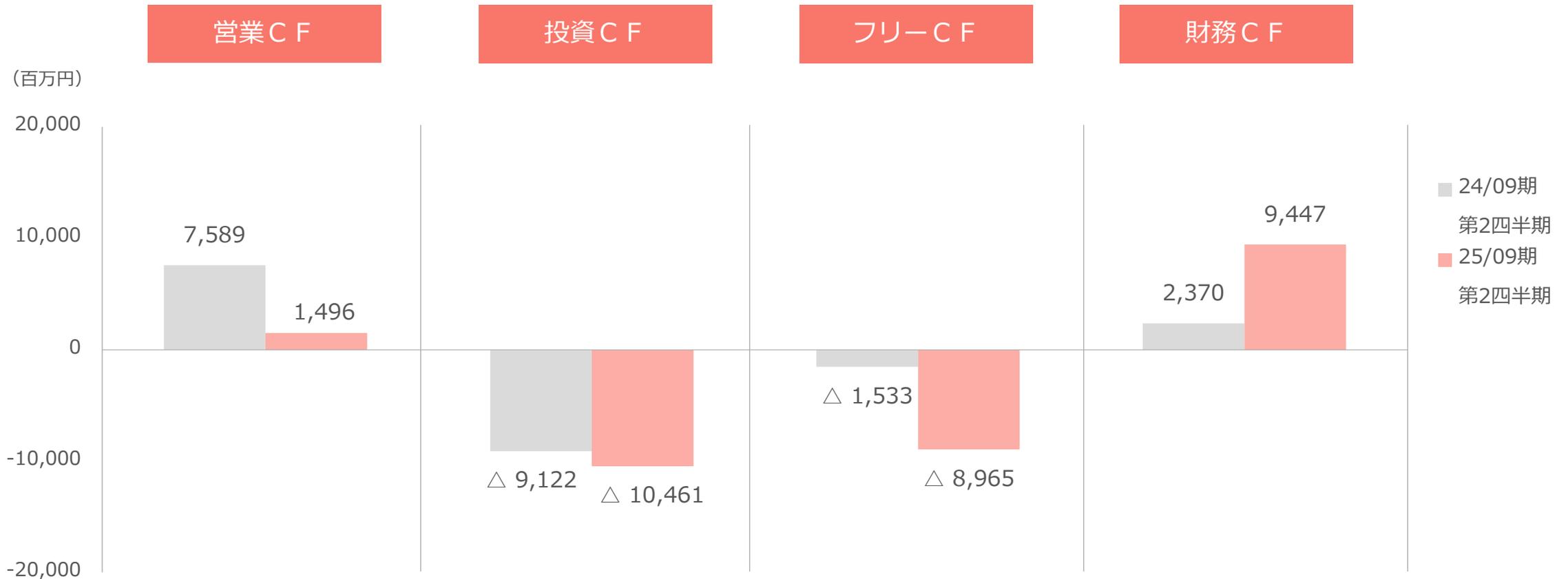
- 有形固定資産の増加は「恵庭スマート物流センター」「夢洲第二物流センター」竣工が主な要因
- 短期、長期借入金増加は、当期竣工する3つの物流センターの設備資金が主な要因

(単位:百万円)

資産				負債・純資産			
	24/09期末	25/09期 第2四半期	増減		24/09期末	25/09期 第2四半期	増減
流動資産	36,270	39,093	2,823	流動負債	43,643	41,843	△1,800
受取手形及び売掛金	13,370	14,211	840	支払手形及び買掛金	4,573	4,006	△567
商品	16,295	17,794	1,498	1年以内償還予定の社債	10,000	0	△10,000
短期貸付金	825	1,010	185	短期借入金	12,273	25,163	12,890
固定資産	166,756	172,436	5,680	固定負債	79,511	87,648	8,137
有形固定資産	115,399	120,874	5,474	長期借入金	52,854	60,394	7,540
投資有価証券	43,239	43,579	339	純資産	79,871	82,038	2,167
総資産	203,026	211,530	8,504	負債及び純資産	203,026	211,530	8,504

連結キャッシュフロー計算書

- 営業CF：主に売上債権・棚卸資産の増加により、前期比で減少
- 投資CF：主に固定資産の取得による支出により減少
- 財務CF：主に資金の借入により増加



2

セグメント別 決算実績

Segment Result

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
ーサステナビリティへの取り組みー
6. APPENDIX

セグメント別 損益

- 冷蔵倉庫事業：需要増により在庫量、出庫量、在庫量ともに順調に前期を上回り**増収・増益**
- 食品販売事業：売上高、売上総利益とも、前期実績を上回るも、運賃、保管料等のコスト増を吸収しきれず増収減益

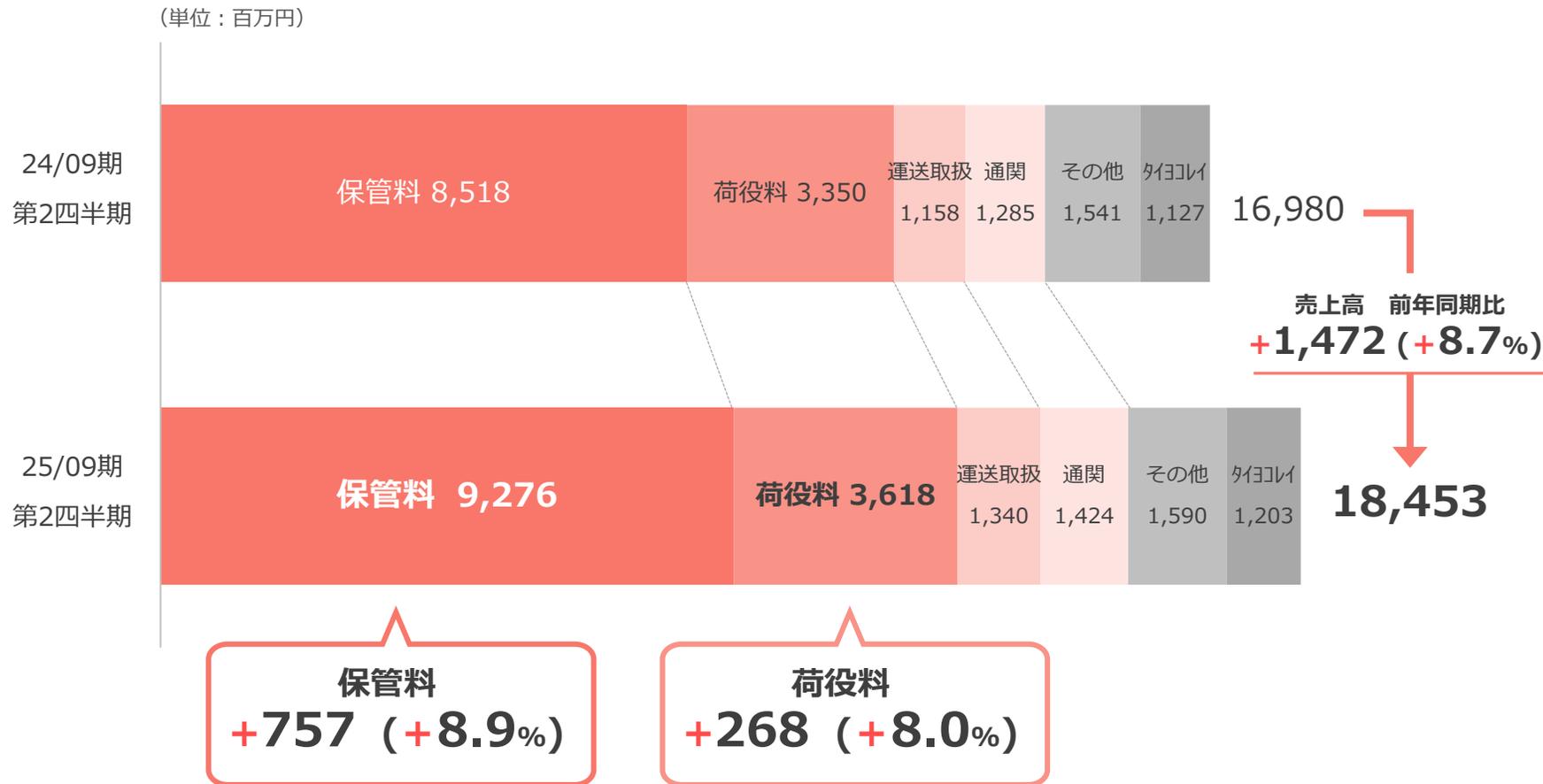
(単位:百万円)

	24/09期 第2四半期	25/09期 第2四半期	前期比		25/09期予想	
			増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	59,997	63,425	3,428	5.7%	127,000	49.9%
冷蔵倉庫事業	16,980	18,453	1,472	8.7%	35,900	51.4%
食品販売事業	42,986	44,956	1,969	4.6%	91,000	49.4%
その他	29	16	△13	△44.8%	-	-
セグメント利益	4,701	5,050	349	7.4%	-	-
冷蔵倉庫事業(※)	3,969	4,331	361	9.1%	6,930	62.5%
食品販売事業(※)	723	699	△23	△3.3%	1,700	41.1%
その他(※)	9	20	11	122.2%	-	-

※ 各セグメントの営業利益は、配賦不能営業費用（管理部門にかかる費用）の控除前です。

冷蔵倉庫事業 - 売上高分析 -

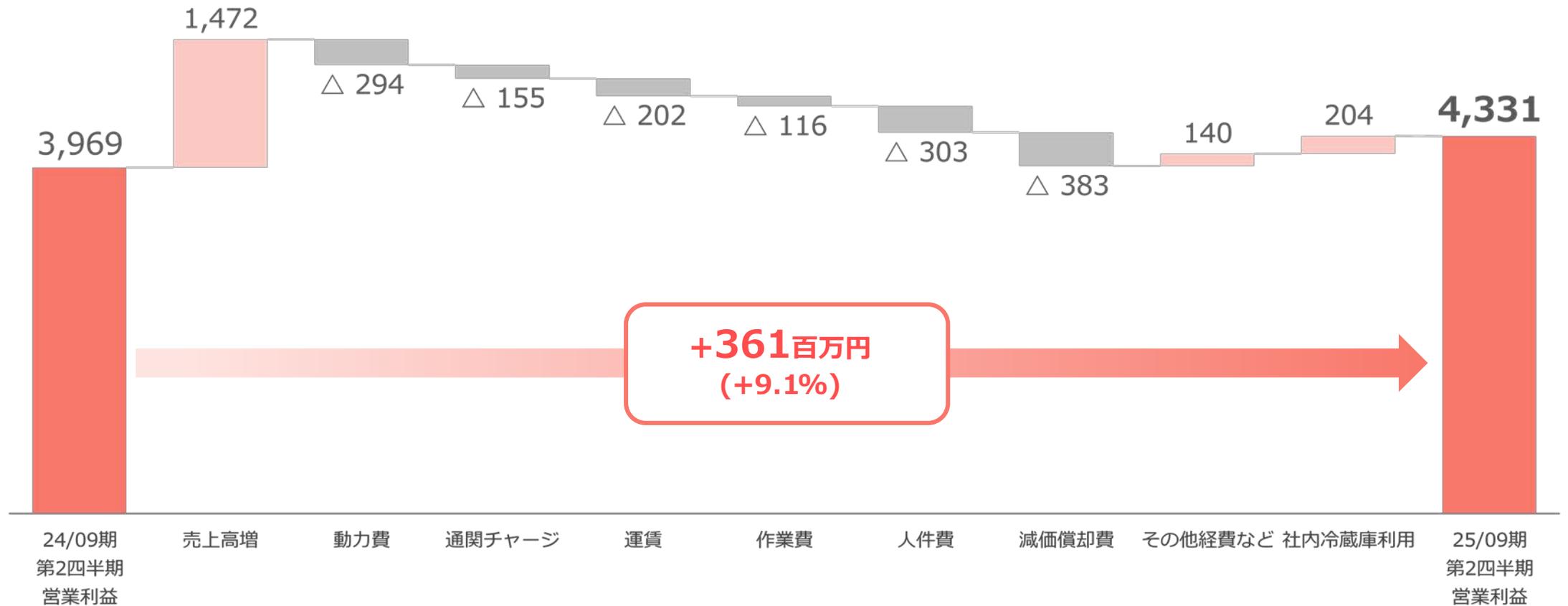
- 前期からの高い在庫水準が続き、保管料収入、荷役料収入、関連する運送取扱収入、通関取扱収入も増加。コスト上昇分の料金改定も進み**増収**



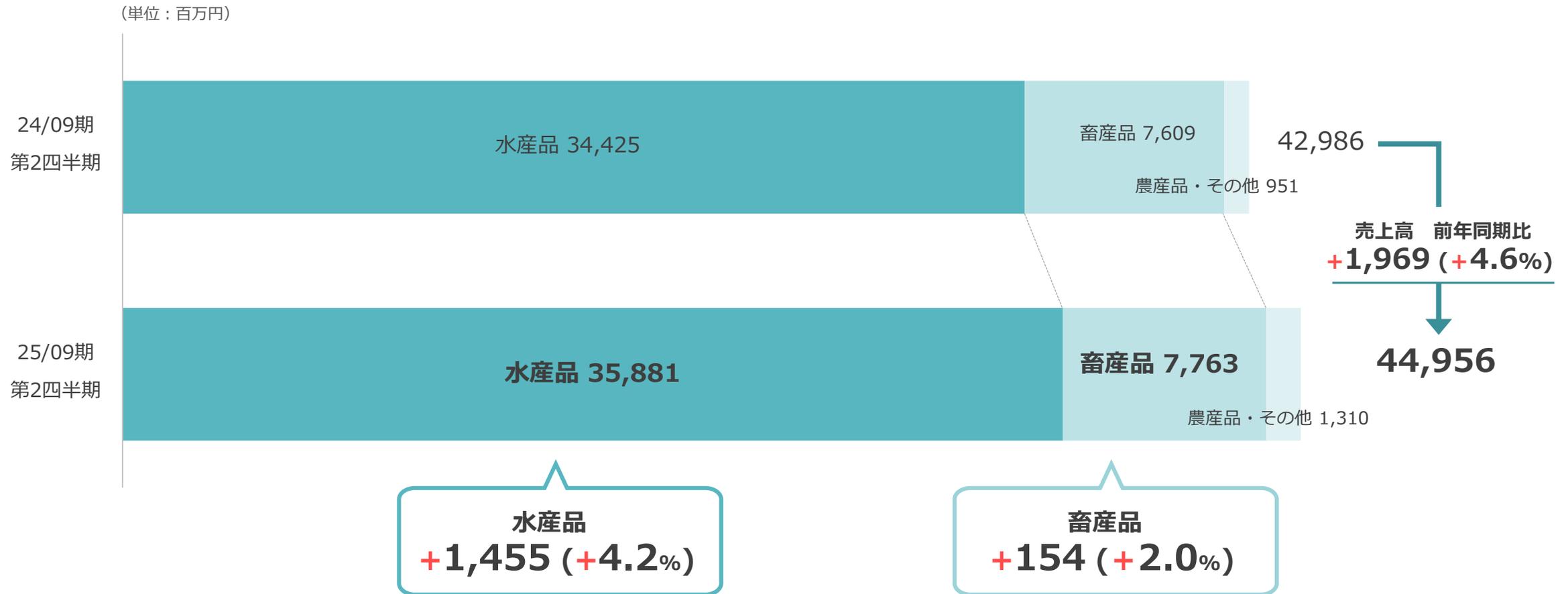
貨物の取扱状況 (前年同期比)	
入庫取扱量	+4.0%
出庫取扱量	+4.6%
平均保管在庫	+5.1%
平均保管単価	+3.9%

- 堅調な需要増による売上高1,472百万円の大幅増収により、減価償却費や人件費等高騰がありつつも361百万の増益

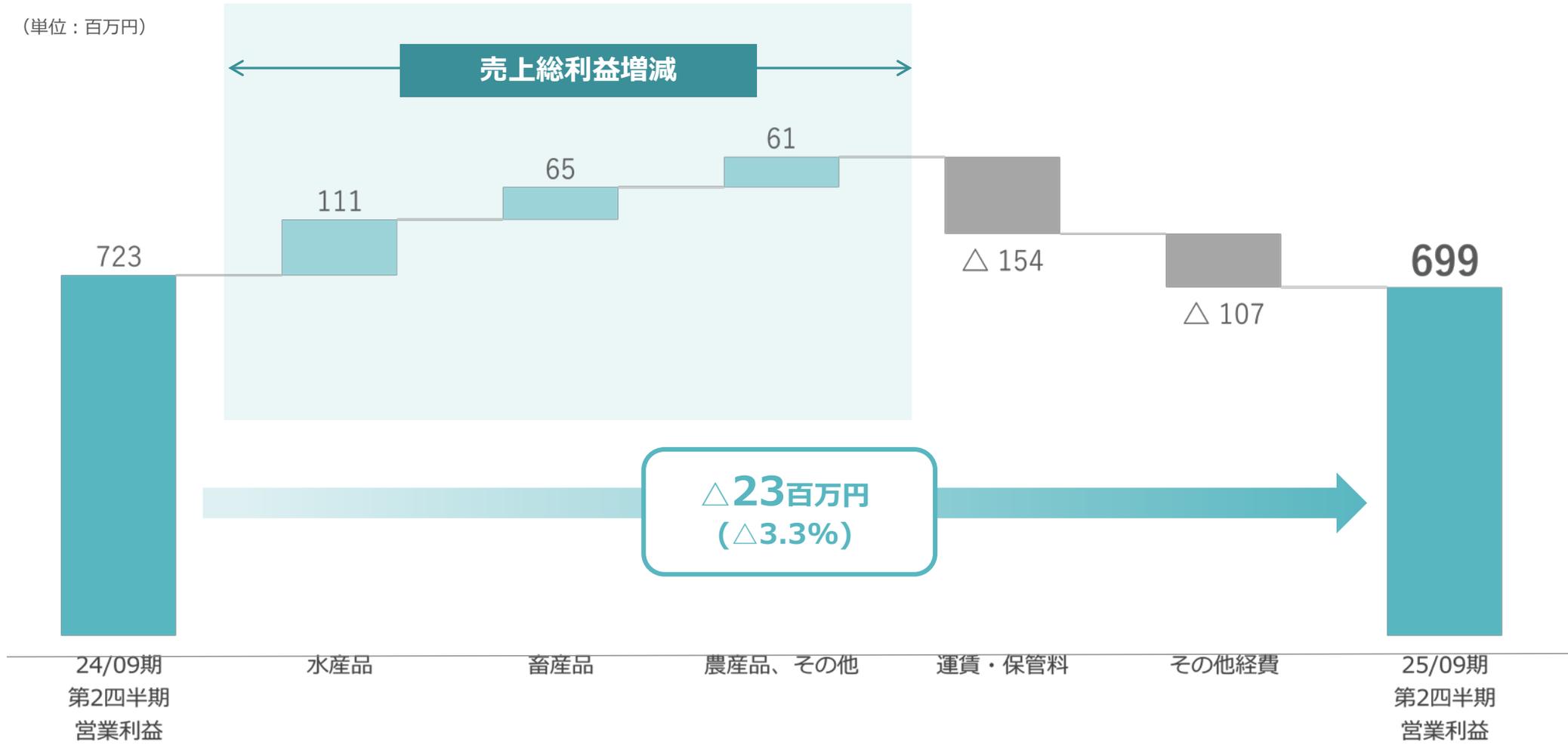
(単位：百万円)



- 水産品：九州方面での前浜の餌料用イワシ・サバ等が豊漁で取扱いが増加、主力のノルウェーサバやタコ、エビも取扱いを増やし利益に貢献
- 畜産品：引き続きインバウンド需要が旺盛によりポークが好調を維持



- 売上総利益は増益ながらも、運賃、保管料等のコスト増を吸収しきれずセグメント利益は23百万円の減益



3

2025年9月期第2四半期 トピックス

FY2024 2Q Topics

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
ーサステナビリティへの取り組みー
6. APPENDIX

2025年に国内に2拠点、海外1拠点の物流センターが竣工

事業の拡大とともに、省人化・省力化に対応した環境配慮型物流センターを拡充

2025年
竣工

- ✓ 省人化・省力化に対応し、太陽光発電設備やリチウムイオン蓄電池を導入した最新鋭の設備を導入
- ✓ BCP対策強化

当社初 | 2025年3月
ベトナム進出

ベンルック物流センター



ヨコレイグループ最大の収容能力

関西・九州・四国を | 2025年4月
結ぶ要衝

岡山CONNECT物流センター



保管・仕分け・流通などの機能を
集約した複合型物流センター

十勝地区における | 2025年4月
当社冷蔵能力を大幅拡大

十勝フードバレー物流センター



全自動倉庫システムを導入

2026年
竣工予定

| 2026年夏竣工予定
日本海側 当社初の物流センター
長岡物流センター（仮称）

| 2026年10月竣工予定
海・陸をつなぐ重要な物流拠点
**大井川第二物流センター
（仮称）**

| 2026年12月竣工予定
「タイ物流変革」として
高性能、省力化、省人化に特化
した設備を導入

**スワンナプーム
物流センター（仮称）**

2025年4月末現在

冷蔵倉庫拠点

国内

55カ所

海外（タイ、ベトナム）

6カ所

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する 「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」の認定を取得

2025年3月10日

ひと、もの、地球にやさしい食品流通のエキスパート

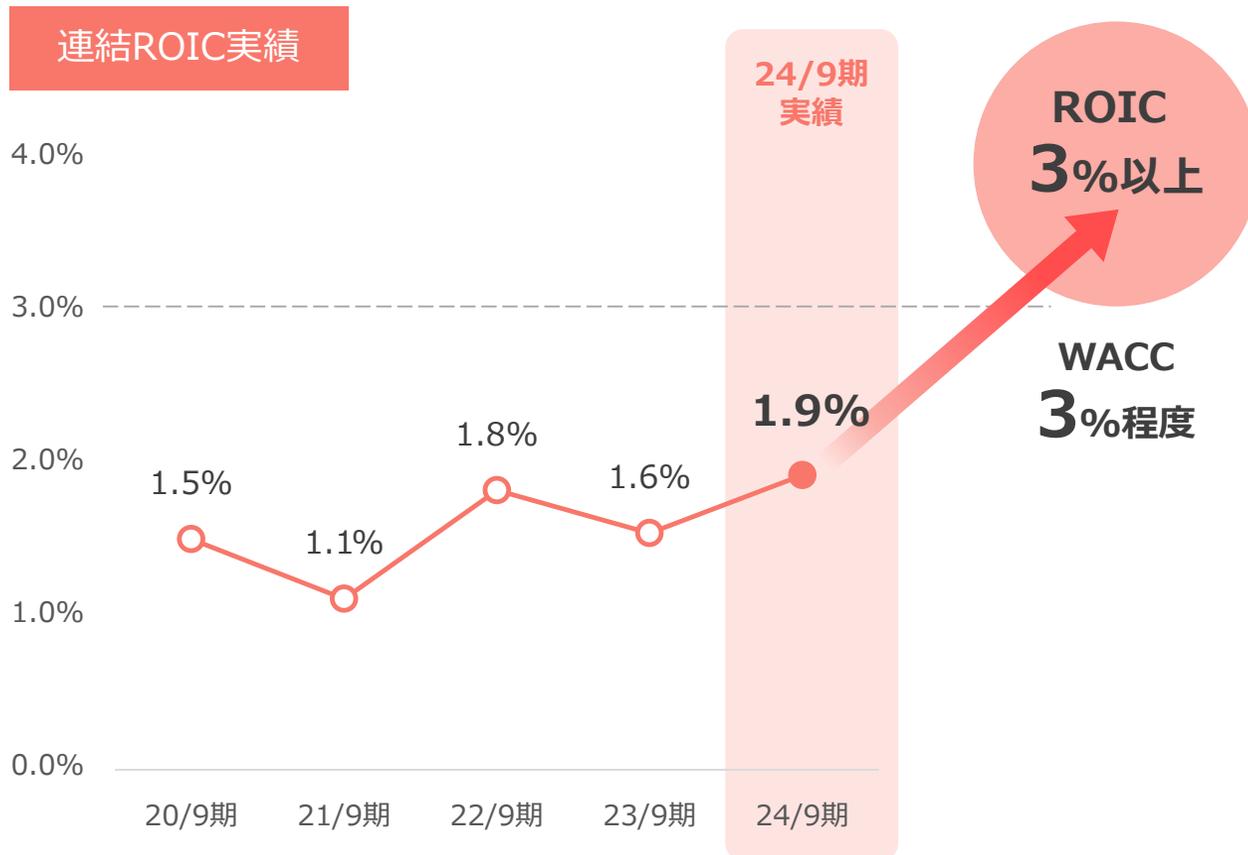
持続可能な社会の実現を目指し、働く社員の心身の健康増進に向けた健康支援体制、各種健康施策への取組を実施



社員が最も重要な財産であると考え、
生き生きと働ける環境を整備するとともに、
社員と、その家族を含めた心身の健康づくりをサポート

「健康経営宣言」(2023年4月)より

- 現在：株主資本コスト 6%~7%、WACC(加重平均資本コスト) 約3%
- ヨコレイ事業ビジョン2030の方針に沿い事業価値の向上を推進し、ROIC3%以上の早期達成を目指す



経営改善に向けた全部門実行方針
投資の適正化による財務健全性の維持

食品販売事業の改革

- 棚卸資産の改革
- 事業別ROIC導入による組織的販売の厳格化
- 投資に係る審査基準の明確化

詳細については、2025年6月26日開催予定の取締役会後に公表予定

4

2025年9月期 通期業績予想

Earnings Forecast for FY2024

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
ーサステナビリティへの取り組みー
6. APPENDIX

2025年9月期 通期業績予想



- 通期の見通しは期初予想据え置き
- 冷蔵倉庫事業は堅調な需要増、食品販売事業は国内相場が安定してきたこと等により、予想達成を目指す

(単位:百万円)

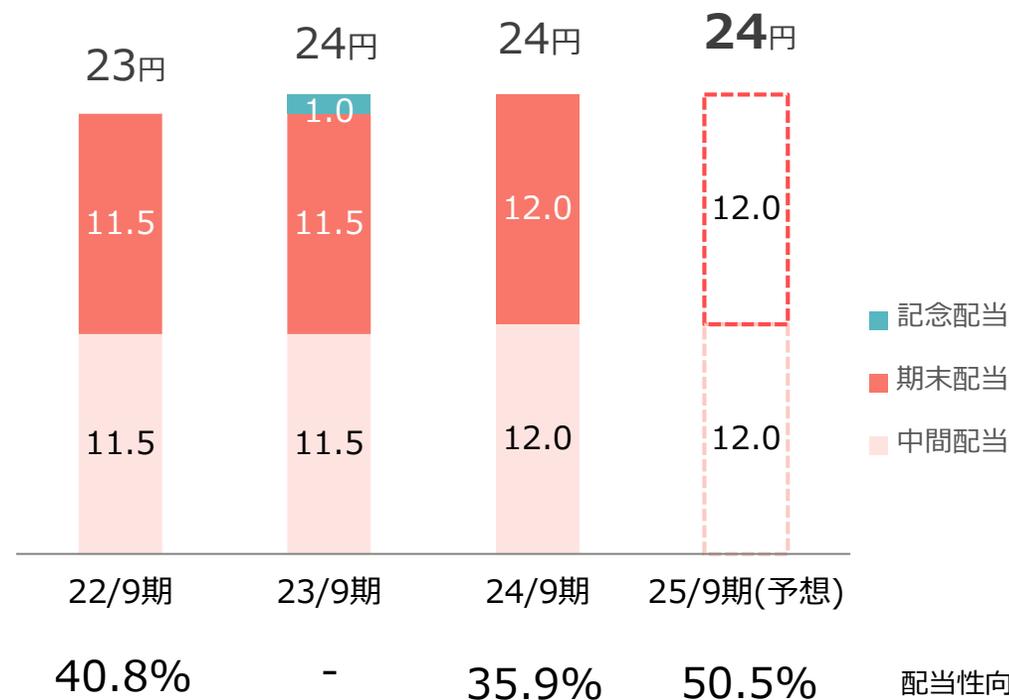
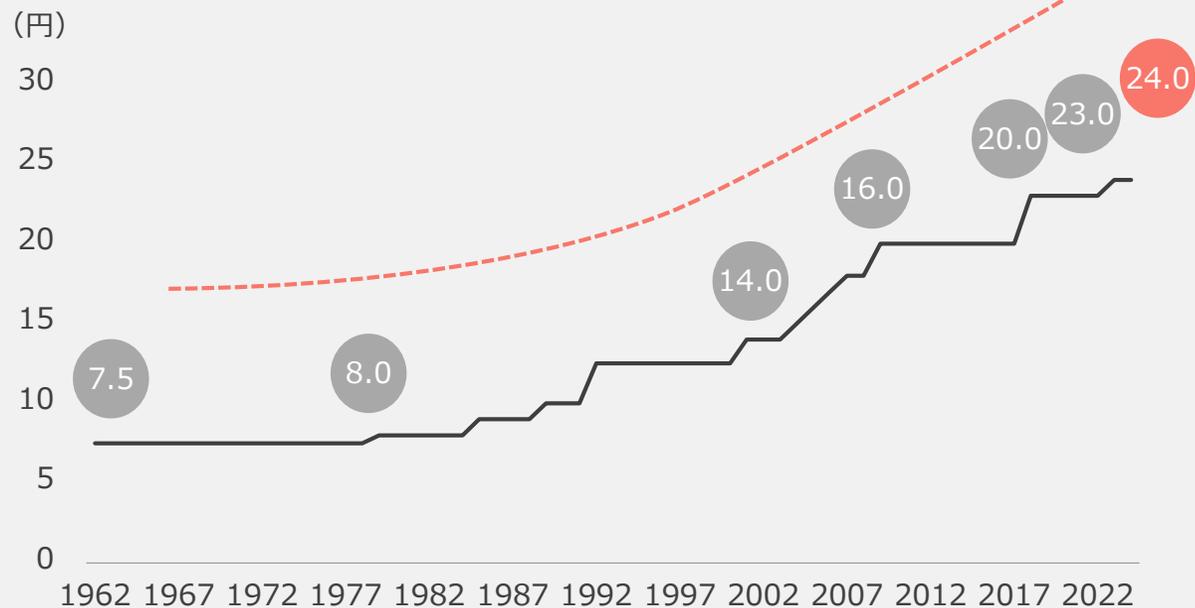
	25/09期 第2四半期実績	25/09 期 上期予想		25/09期 通期予想	
		上期予想	達成率	通期予想	進捗率
売上高	63,425	68,000	93.3%	127,000	49.9%
冷蔵倉庫事業	18,453	—	—	35,900	51.4%
食品販売事業	44,956	—	—	91,000	49.4%
営業利益	3,042	2,200	138.3%	4,250	71.6%
冷蔵倉庫事業	4,331	—	—	6,930	62.5%
食品販売事業	699	—	—	1,700	41.1%
配賦不能費用他		—	—	△4,120	—
経常利益	2,604	2,100	124.0%	4,150	62.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	1,670	1,400	119.3%	2,800	59.6%
減価償却費	3,784	—	—	8,259	—

着実な成長と累進配当

1962年の東証二部上場以来、半世紀以上増配を継続

25/9期予想 年間 **24円**

－年間配当推移－



配当性向

5

持続可能な社会へ

－サステナビリティへの取り組み－

For the sustainable society

経営理念

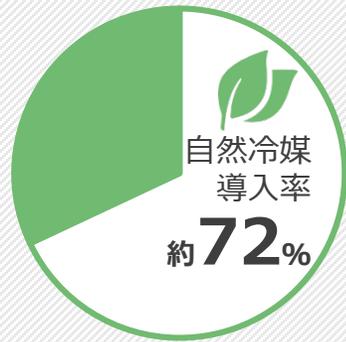
「会社は社会の公器であり、利益は奉仕の尺度である」

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
－サステナビリティへの取り組み－
6. APPENDIX

環境に配慮した 自然冷媒による冷却システム

業界でもいち早く冷媒をフロンから、
環境にやさしい自然冷媒（NH3、CO2）
へ切り替え

業界トップクラス



太陽光発電システム による発電能力及びCO2削減量

冷蔵倉庫で太陽光発電システムが稼働



物流センターの屋上に設置された太陽光発電
モジュール

省エネな冷蔵倉庫

業界平均より電力使用が
10% 少ない

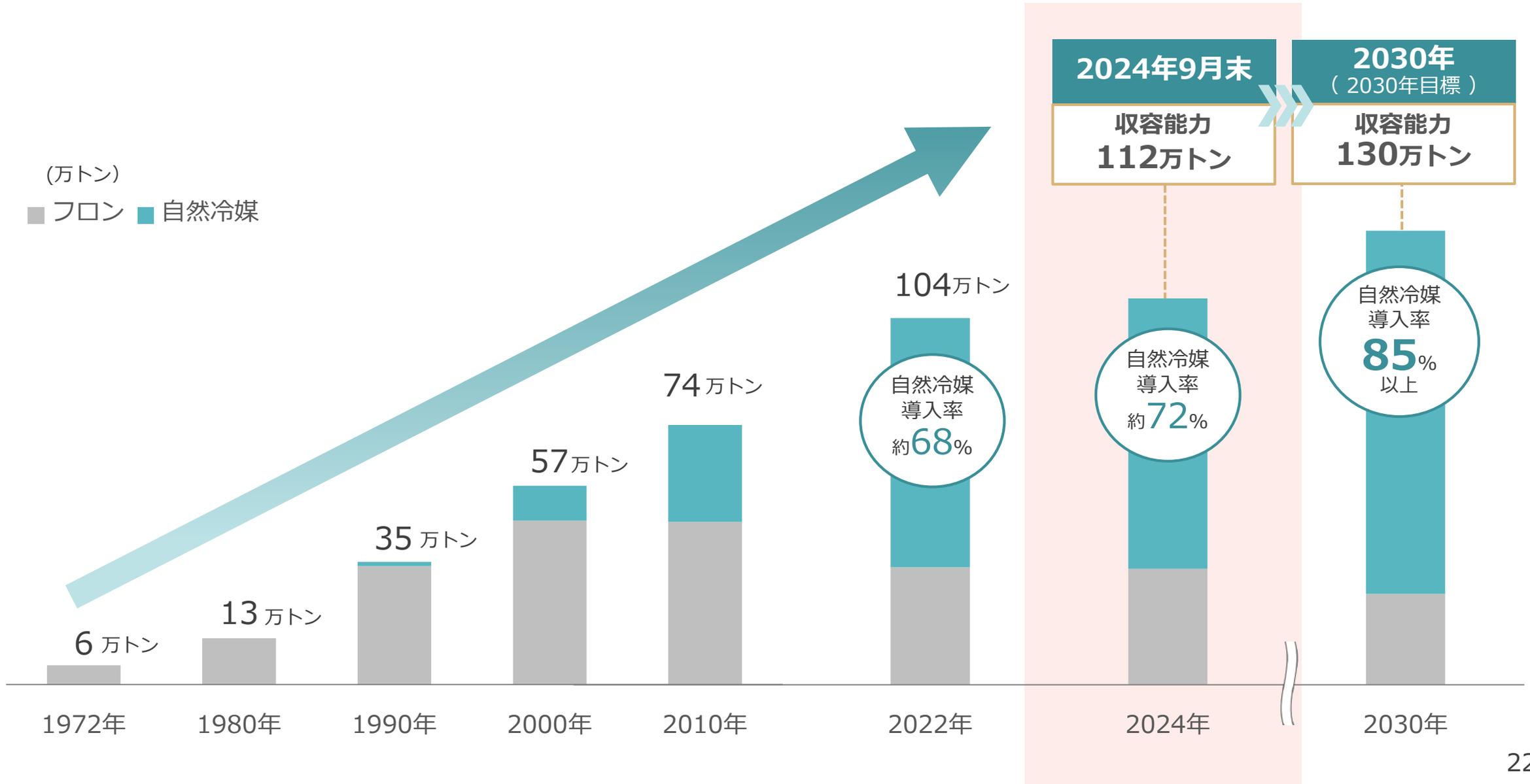
収容能力1000トンあたり
の電気の使用量

業界平均 : 162 MWh
当社 : **145 MWh**

日本冷蔵倉庫協会
冷蔵倉庫実態調査 2023年版 より

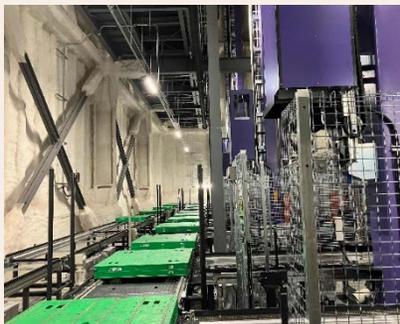
✓ 自然環境・地球にやさしい物流を実現 ✓ 電気料金高騰の影響が業界平均よりも少ない
温室効果ガスのサプライチェーン排出量を意識する顧客に選ばれる冷蔵倉庫へ

環境配慮NO.1 自然冷媒の割合と冷蔵収容能力



省人化 & 自動化

省人化・自動化システムの導入



- ベトナムベンルック物流センター、十勝フードバレー物流センターに全自動倉庫システムを導入
- 大幅な省人化を実現



- 作業用ロボットを使用したデバンパライズシステム（DPS）を導入
 - 荷下ろし後の貨物のパレットへの積み上げ、フィルム梱包までの一連の作業を完全に自動化

ダイバー シティ

ダイバーシティへの取り組み



- 女性・外国籍の活躍
- キャリア継続を支援
- 働きやすい職場づくりの推進



働き方 改革

スマートオフィス



- 事務作業が遠隔でできるスマートオフィスを開設
- 通勤時間の短縮、および複数事業所の業務を一括集約処理することで少人数での効率的な事務処理が可能に



地域貢献

スポンサー活動による地域貢献



©YDB



- 地域スポーツクラブの支援
- 日本将棋連盟「研修会」運営の支援
- えのすいecoサポーターとして新江ノ島水族館のエコ活動に協賛



地域貢献

利益の一部を寄付として社会に還元

1973年から毎年寄付を継続的に実施
【2024年度】寄付件数: 20件



- 横浜市教育委員会への協賛
- 神奈川フィルハーモニー管弦楽団への寄付
- 日本将棋連盟への支援

「よこはま子ども国際平和プログラムスピーチコンテスト」に協賛



社会貢献活動

全国食支援活動協力会へ保管場所を提供



東京羽田物流センターで、全国食支援活動協力会
ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム (MOWLS)
の中核ロジ拠点として保管場所の提供を開始



- MOWLSとは、全国のこども食堂等の「居場所」に集う子どもから高齢者等すべての人が食事を得られる環境をサポートするシステム
- MOWLSは支援者からの寄贈が効率的に運搬・仕分け・分配されることで支援者の負担を軽減し、活動者への支援が充実することを目指す

中核ロジ拠点



県域もしくは複数県域分の寄贈食品の保管機能をもった倉庫

6

APPENDIX

SOURCE BOOK

1. 2025年9月期第2四半期 決算実績
2. セグメント別 決算実績
3. 2025年9月期第2四半期 トピックス
4. 2025年9月期 通期業績予想
5. 持続可能な社会へ
ーサステナビリティへの取り組みー
6. APPENDIX



ヨコレイ本社 (横浜コネクストスクエア10F)

会社名	横浜冷凍株式会社
本社所在地	横浜市西区みなとみらい三丁目3番3号 横浜コネクストスクエア10F
設立	1948年5月13日
代表者	代表取締役社長 古瀬健児
資本金	14,303百万円
事業拠点	冷蔵倉庫事業 国内53 海外5 通関事業 国内5 食品販売事業 国内21 海外1
従業員数	連結 1,736名 単体 1,401名
上場証券取引所	東証プライム (証券コード 2874)

※2024年9月30日現在

• 業界比較 品目別入庫（セグメント外取引含まず）

（単位：千トン）

品目別入庫実績		2024年9月期 第2四半期	2025年9月期 第2四半期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	101 (10.5%)	99 (10.4%)	△2 (△0.1pt)	△2.0%
	日冷倉12都市	964	952	△12	△1.2%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	241 (11.6%)	235 (11.3%)	△6 (△0.3pt)	△2.5%
	日冷倉12都市	2,074	2,086	12	0.6%
農産品	ヨコレイ (シェア)	108 (16.9%)	119 (19.2%)	11 (2.3pt)	10.2%
	日冷倉12都市	638	621	△17	△2.7%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	272 (11.4%)	290 (11.7%)	18 (0.3pt)	6.6%
	日冷倉12都市	2,393	2,480	87	3.6%
合計	ヨコレイ (シェア)	722 (11.9%)	743 (12.1%)	21 (0.2pt)	2.9%
	日冷倉12都市	6,069	6,139	70	1.2%

• 業界比較 品目別月末在庫累計 (セグメント外取引含まず)

(単位:千トン)

品目別在庫累計		2024年9月期 第2四半期	2025年9月期 第2四半期	前年同期比	
				増減	増減率
水産品	ヨコレイ (シェア)	500 (15.7%)	495 (15.8%)	△5 (0.1pt)	△1.0%
	日冷倉12都市	3,194	3,142	△52	△1.6%
畜産品	ヨコレイ (シェア)	612 (13.2%)	644 (13.3%)	32 (0.1pt)	5.2%
	日冷倉12都市	4,626	4,859	233	5.0%
農産品	ヨコレイ (シェア)	571 (32.3%)	599 (33.8%)	28 (1.5pt)	4.9%
	日冷倉12都市	1,766	1,771	5	0.3%
冷凍食品他	ヨコレイ (シェア)	330 (11.5%)	364 (12.3%)	34 (0.8pt)	10.3%
	日冷倉12都市	2,863	2,954	91	3.2%
合計	ヨコレイ (シェア)	2,013 (16.2%)	2,102 (16.5%)	89 (0.3pt)	4.4%
	日冷倉12都市	12,449	12,726	277	2.2%

• 主要品目別 売上数量・金額・単価（連結ベース）

（単位：数量=トン・金額=百万円・単価=円）

主要品目	2024年9月期 第2四半期			2025年9月期 第2四半期			前年同期比		
	数量	金額	単価	数量	金額	単価	数量	金額	単価
ポーク	7,812	4,204	538.2	8,002	4,579	572.3	190	375	34.1
チキン	6,150	2,423	394.1	5,280	2,165	410.2	△870	△257	16.1
ビーフ	824	917	1,113.9	846	963	1,139.2	22	45	25.3
鮭 鱒	4,909	4,680	953.4	6,045	6,353	1051.1	1,136	1,673	97.7
ホタテ	1,739	2,461	1,415.7	1,150	2,605	2,265.6	△589	143	849.9
サバ	20,030	5,015	250.4	23,284	5,672	243.6	3,254	657	△6.8
エビ	2,313	2,803	1,211.9	2,402	3,078	1,281.5	89	275	69.6
イカ	4,047	2,532	625.7	2,704	2,498	924.2	△1,343	△33	298.5
ホッケ	3,631	1,648	454.0	2,852	1,369	480.1	△779	△279	26.1
ウナギ	556	1,990	3,579.9	462	1,764	3,819.3	△94	△225	239.5



人とおいしさのあいだに

おいしさは、ココロを満たす
おいしさは、カラダをつくる
すべての人を幸せにするみなもと

食により添い、食を豊かにする
かかせない存在として、
私たちはこれからもずっと
そのおいしさを守り続けていきます

冷蔵倉庫と食品販売
ふたつの事業で日本へ、世界へ
人のために食をつなぐ使命を果たします

生産地から食卓まで、
食にかかわる人たちの
ほほえみもつないでいく

人とおいしさのあいだに
ヨコレイ

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだものをご理解ください。

当社の事前の承諾なしに、本資料に掲載されている内容の複製、転載等を行うことを禁止します。



◀ 横浜冷凍(株)ホームページは
こちらをスキャン

お問い合わせ先

横浜冷凍株式会社 IR部

TEL: 045-210-0011

E-mail: info@yokorei.co.jp

URL : <https://www.yokorei.co.jp/>